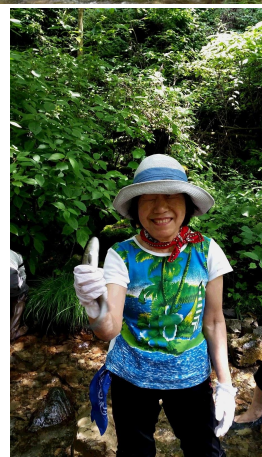
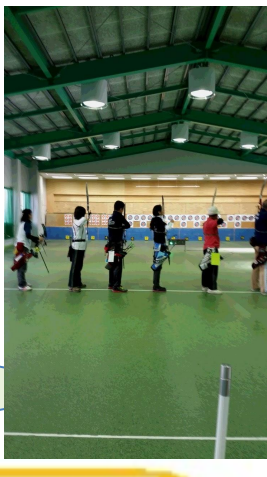


「スポーツ指導で子供たちと交流を続ける」

CC5期・杉山厚子さんは芝浦・港南地区でスポーツの指導と推進活動を行っています。町内会活動も中心メンバーとして長年継続し地元の人たちや子供たちとの交流を大切にしています。

アーチェリー
ならいつでも
おいで・・・厳
しく指導する
からね！

あいぷらニュース8月号から抜粋



私とあいぷら

あいぷらでは、多くの利用者や関係者の方々が、ボランティアとして活躍されています。このコーナーはそんな方へのインタビューコーナーです。

杉山厚子さん

杉山さんは、利用者として様々な活動に参加して楽しんでいることに加えて、子ども達への「キンボール」と「みんなdeピンポン」の指導も開設以来続けられています。「自分が今まで教わって来たことを教えるではありませんが、皆に伝えていけたらという思いで子どもたちと接しています。毎週、私も子ども達から元気/パワーをもらっているんですよ。」とのこと、これからも宜しくお願い致します。



港区民の森「あきる野・環境学習」に参加、子供たちと川魚のつかみどりに大喜び

スポーツの指導を通じて地元の人たちと交流するのは素晴らしいですね！町内会の夏祭りでは子供たちにゴムボートでカヌーの疑似体験をしてもらうプログラムを担当しておられました。明虹会メンバーもお手伝いで池に入りびしょ濡れ！最後はみんなで盆踊りに参加しました。多くの外国の方がニホンの夏を楽しむ姿は国際交流の盛んな港区ならではの姿でした。

(作成)
6期
斎藤正精